

北海道 碎石だより

(一社)日本碎石協会北海道地方本部
電話 011-241-4579 FAX 011-272-4685

碎石フォーラム 2019 [第46回全国碎石技術大会(札幌)]特集

10月16日(水)～18日(金)、(一社)日本碎石協会主催の全国碎石技術大会が、**盛大**に開催されました。46回目の大会となり、北海道での開催は21年ぶりのことです。16日と17日の講演会は、札幌市「かでの2・7」で行われ、直前の台風19号の影響により参加できなかった方が

いらしたものの、会員、賛助会員、行政官庁、学識経験者など、参加総数は486名になりました。うち道内からは102名の方に参加いただき、18日の見学会にも当初の計画を大きく上回る応募で、総計75名が参加しました。



ご来賓挨拶



(一社)日本碎石協会西村会長



岡本北海道地方本部長

北海道経済産業局
資源エネルギー環境部長
近藤裕之様



北海道 副知事
土屋俊亮様



【発表者の皆様に西村会長より感謝状贈呈】



◇西村会長主催者挨拶◇

令和になって初めての砕石フォーラムが開催されることに関係者の皆さんに感謝します。また、本日、来賓の臨席、多くの関係官庁、学識者等の参加を得ることができ、ありがとうございました。

昨年9月6日の北海道胆振東部地震、また今年の15号・19号台風災害など大きな自然災害を経験している。我々の砕石業は、強靱な国土を作るという使命をもつ業界であり、国民の安全安心を確保することが大切です。一致団結し、日夜努力し、技術の習得、安全の確保に取り組む、これからの砕石業界の大きな発展につなげていくことが重要だと考えています。

業界で問題となっているのは、まずは安全である。国民の生活に不可欠な骨材を安定し供給できるような品質の安定したものを作り出す。また、地域の経済に貢献できるような適正な価格で供給することによって、地域から信頼される、国民から信を得られるような業界に一日も早くなり、安全、安心、安定した業界を確立し、努力していかなければならない。

今日は、各現場で取り組んでいる皆さんから講演していただく。持ち帰って役立て、今以上に業界経営に生かしてほしい。

◇岡本北海道地方本部長の歓迎挨拶は、

北海道の会員を代表して西村会長、久保実行委員長をはじめとする準備に携わった方々への感謝と、ご来賓の方々、また日ごろお世話になっていらっしゃる行政機関の方々にお礼を述べられ、北海道で21年ぶりの開催に一同うれしく思っていることと、道内会員も講演や見学会等に参加させていただいたことへのお礼を伝え、最後に「全国から来られた多くの方に、短い時間ですが北海道を楽しんでいただきたい。」との言葉で締められた。

◇久保実行委員長挨拶◇

大会実行委員長として、参加者、開催担当者、講演者に感謝します。

今回は46回目のお大会となります。

29講演、うち一般講演が9つ。そのうち4つが地元北海道からのものです。砕石場見学会も計画していたとき、地元ならではの話に期待しているところです。

そのほかにも、IoT&ICTなど事業の効率化、新技術の講演など、事



業のヒントとなるものが多く楽しみをしています。

われわれ砕石業者が継続して事業を発展させていくためには、業界全体の社会的地位の向上が不可欠であり、それを支えていく最も重要な安全と技術の向上に向けて会員同士が研鑽して行くことが大切であり、そのための一助となれば幸いです。

ところで、この講演会場の「かである」は、北海道の方言で「仲間に入れる」という意味があるとのこと。大会にふさわしい会場です。このような場所を用意していただいた北海道地方本部の皆様に感謝します。

◇ご来賓祝辞

北海道経済産業局

資源エネルギー環境部長

近藤 裕之様

「フォーラム開催をお祝いするとともに、全国からお越しの皆さんを歓迎します。」

砕石は経済社会の基盤を構築する資材です。北海道においても、地震災害復興、新幹線延伸、都市部再開発、水力発電所のリニューアルなど骨材供給の重要性が高まっています。

砕石事業現場においては、環境に配慮した砕石現場の拡張、新技術の導入、景観に配慮した事業展開など、

様々な参考になる取り組みが行われている。

フォーラムで発表される講演内容を、自社の取組の参考として欲しいと思います。有意義な大会となるよう期待しています。」

北海道 副知事

土屋 俊亮様

「今日札幌は初霜となり、寒い日を迎えたが、寒さを吹く飛ばすような熱いフォーラムになることを期待します。」

【鈴木直道知事メッセージ】

「本日は、砕石フォーラム2019「第46回全国砕石技術大会」が多くの皆様のご参加のもと、北海道で21年ぶりに開催されますことを心からお慶び申し上げます。」

また全国各地からお越しいただいた皆様の心より歓迎いたします。日本砕石協会の皆様におかれましては、日頃社会資本整備に不可欠な骨材資源の安定供給はもとより、砕石技術の向上や労働災害の防止にご尽力されておられますことに深く敬意を表する次第であります。北海道におきましては、新幹線の札幌延伸に向けた工事が進められるなど、今後骨材需要の高まりが見込まれております。

こうしたなか本大会において、皆様が砕石業にとって最も重要な安全と技術についてご研鑽いただく



講演
北海道地方本部関連

一般講演①

「岡本興業(株)浜頓別砕石工場 C-1540 導入について」

岡本興業(株)北海道砕石事業部
執行役員事業部長 杉下 隆彦
(株)栗本鐵工所素形材エンジニアリング事業部
機械設計課 中井 浩喜

ことは、砕石業界の活性化はもとより、社会地域の整備促進への貢献が大いに期待されるものと考えているところであります。
今、北海道は爽りの秋を迎え、美しい紅葉も見ごろです。ご参集の皆様方におかれましては、この機会に食・観光といった北海道の魅力にも触れていただきながら、北海道でのひと時を満喫していただければ幸いです。
結びとなりますが、採石業界のさらなる発展、そしてご参集の皆様のさらなるご健勝ご発展を祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

北海道知事 鈴木直道



一般講演②

「石狩管内におけるエゾシカ捕獲事業について」

ハラダ産業(株)取締役副社長 安保 陽一
(株)シンカン 代表取締役 向井 正剛
(株)シンカン 横田 広彦



J-1175 と C-1540

「日本で初めて導入した TEREX FINLAY 製の自走式コーンクラッシャー等の導入実績と機械詳細について紹介されました。導入の狙いは、冬期において機械を有効活用することを目標に、機動性のある自走式設備に着目したとのことです。機械の性能、特徴の説明ののち、破砕試験結果も紹介され、機会の有効活用、プラントレイアウトの効率化に満足していく結果が得られたとのこと。」

「今年1月にスタートした「北海道砕石未来研究会」の設立の趣旨、これまでの活動内容が紹介されました。北海道における砕石業の現状と課題、砕石は社会基盤整備の最上流との研究会の理念、そして2度の現地研修会と他団体との意見交換会など、が説明されました。課題に挑戦するため今後様々な活動を展開していくとの構想が述べ



一般講演③

「北海道砕石未来研究会」の活動について
(株)五十嵐組 取締役副社長 五十嵐 幸次
(北海道砕石未来研究会会長)

「エゾシカによる森林被害の拡大状況を受けて、石狩地域における鳥獣被害広域協議会の活動について、エゾシカ捕獲の方法とその成果について紹介されました。協議会は、札幌市・石狩市・当別町の自治体、森林組合などで構成され、学識者のアドバイスを受けて事業を行っています。ハラダ産業(株)は困りワナな設置場所の提供などで協力しているとのこと。植林後の被害防止に参考となる内容でした。」

【特別講演①】
管内概況と産業保安監督部の
施策について
経済産業省
北海道産業保安監督部長
鯉江 雅人

「昨年は、「北海道」命名150年、ハラダ産業(株)創業75年を迎えたことと、北海道の開拓と「硬石山」の採石・砕石業の歴史について、紹介されました。説明は日本書紀の時代まで遡っての北海道の歴史から始まりました。また、硬石山の石材開発と地域発展の開発の歩み、地域社会との良好な関係の構築の取り組み、さらに今後の事業展開に向けた抱負など、凝縮した内容の講演でした。」



一般講演④

「北海道開拓と硬石山」
ハラダ産業(株)代表取締役
藤野 徹弥

られたあと、全国の仲間とも交流していきなさいと、参加者へ呼びかけられました。」

【特別講演②】
新桂沢ダムの建設工事について

国土交通省 北海道開発局

幾春別川ダム建設事業所

副長 熊谷 彰浩

【特別講演③】
北海道の森林資源と国有林での

健全で多様な森林づくり

林野庁 北海道森林管理局

森林整備部部长 河野 裕之

【特別講演④】

資源エネルギー環境政策の概要

経済産業省 北海道経済産業局

資源エネルギー環境部長

近藤 裕之

【見学会】

三日目、18日(金)は砕石フォーラム恒例の見学会が行われました。

今回砕石工場視察のAコースと、北海道新幹線トンネル工事現場視察のBコースが実施され、特にAコースは大変な人気で、参加受付枠22名だったところ、実際の応募数が大きく上回ってしまいました。このため、見学受け入れ先の岡本興業㈱とハラダ産業㈱の両社の多大なご厚意により、応募者全員の見学が実行できました。大変ありがとうございました。

【Aコース】
○岡本興業㈱藤野工場



○ハラダ産業㈱



【Bコース】
秋晴れのお天気



砕石フォーラム2019(札幌)懇親会
主催 一般社団法人 日本砕石協会 後援 骨材資源工学会
10月16日(水) 18:00~ ホテル札幌ガーデンパレス



「編集後記」

本年度第2号の「北海道砕石だより」を皆様にお届けいたします。
砕石フォーラム 2019「第46回全国砕石技術大会(札幌)」の特集となっております。一般講演4課題の要旨についてはHP「会員のページ」へ掲載しますのでご覧ください。
早や11月を迎え、気温も急激に下がりますので、着衣等が厚くなります。安全動作の施行と無事故無災害をお願いいたします。(事務局一同)